



2010年3月2日

各 位

会 社 名 参 天 製 薬 株 式 会 社
代表者名：代表取締役社長兼 CEO 黒川 明
(コード番号 4536 東証・大証第1部)
問合せ先：執行役員 管理本部長 原田 哲
(TEL 06-6321-9957)

広範囲抗菌点眼剤 DE-108(高濃度レボフロキサシン点眼液)の製造販売承認を申請

参天製薬株式会社は、広範囲抗菌点眼剤 DE-108(一般名：レボフロキサシン)について、2010年2月10日付で国内における製造販売承認の申請を行いましたのでお知らせします。

DE-108 は第一三共株式会社から導入し、当社が広範囲抗菌点眼剤として国内で市販しているクラビット®点眼液 0.5%の有効成分であるレボフロキサシン濃度を3倍の1.5%に増加した点眼剤です。クラビット®点眼液 0.5%は、2000年4月に発売されて以来、各種外眼部感染症に対して、優れた治療効果及び高い安全性が評価されています。

参天製薬では、DE-108(高濃度レボフロキサシン点眼液)が、クラビット®点眼液 0.5%以上に、外眼部感染症の治療に貢献できることを期待しています。

<概 要>

開発コード	DE-108
一般名	レボフロキサシン
剤型	水性点眼剤

申請時の効能・効果

<適応菌種>

本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、マイクロコッカス属、モラクセラ属、コリネバクテリウム属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、インフルエンザ菌、ヘモフィルス・エジプチウス(コッホ・ウイークス菌)、シュードモナス属、緑膿菌、ステプトロホモナス(ザントモナス)・マルトフィリア、アシネトバクター属、アクネ菌

<適応症>

眼瞼炎、涙嚢炎、麦粒腫、結膜炎、瞼板腺炎、角膜炎(角膜潰瘍を含む)、眼科周術期の無菌化療法

申請時の用法・用量

通常、1回1滴、1日3回点眼する。なお、症状により適宜増減する。

以上